

昨年分の思いも詰まった、濃密な学園祭でした。 「技術士を知ろう！ in 北海学園大学」

1. はじめに

「技術者のミライ研究委員会」(ミライ研)にて運営等を担当している「技術士を知ろう！」ですが、2022年度の活動第6弾は、北海学園大学の3年生を対象に実施しました。

昨年、諸事情により当講演会が実施できなかった分の思いも込めての講演会となりました。

今回も青年技術士交流委員会(青技交)の連携・協力を得て、実施しています。

2. 実施概要

講演日時：2022.11.15(火) 10:50～12:10

講義内容：技術士資格の説明、制度概要等
技術士(補)の仕事内容と役割(講演2編)
土木・建築全般の仕事紹介

対象者：北海学園大学 社会環境工学科 3年生
計55名

参加者：小澤、木本、千葉(記)(ミライ研3名)
藤井、谷川、正田(青技交3名)

3. 技術士資格の説明、制度概要等

北海学園大学での「技術士を知ろう！」では、まず小澤代表より、技術士資格の説明として技術士の役割、資格取得方法、持つことのメリット等を説明したほか、社会人になってからの仕事をする上での資格取得の重要性等の説明を行いました。

イントロダクションといえば、小澤代表のレギュラーポジション?でもあり、分単位で時間調整が可能なレベルに到達しております。しかし今回コロナ対策のため、10分間限定での公演となりました。

さすがに厳しいかと思いましたが、さすがは代表です。重要なポイントは口頭で行いながらも、その他の部分は目で読ませる技を駆使することで、メリハリのある講演となりました。



写真1 学生達の眼差しを浴びる小澤代表

4. 技術士補の仕事内容と役割

技術士補の仕事(谷川技術士補)

まずは学園大OBでもある谷川技術士補から、自身が関わってきた上水道の仕事紹介を行いました。

浄水場設計に携わる中で、当施設に関わる人全てに共通する目標である「設計コンセプトの設定」の重要性や、町が抱えている現状・課題の整理を行い、課題を解決する実現方策の提案について、実際の設計例を交えての説明となりました。

また、自身がJABEEを取得していたことで感じたメリットの他、学園大OBの強みとして「顧客とのコミュニケーション面で有利」であり「横の繋がりが想像以上に強い」点などについて、具体的な事例を交えて講演してくれました。



写真2 初舞台でもノリノリだった谷川技術士補

(2) 技術士の仕事(藤井技術士)

続いて学園大OBであり、日本データサービス(株)に所属する藤井技術士から、まちに関する計画づくりの仕事紹介の他、技術士を取得することで自信を持てるようになったことや、やりがいと給料がアップした点などについて講演を行いました。

具体的な仕事紹介は、自身が関わってきた「住生活基本計画の策定」についてでした。学生達にはなかなか馴染みの無い分野の仕事だったのですが、難しい専門技術をわかりやすく伝えることで、学生達も藤井技術士が持つコミュニケーションスキルの高さを体感出来たのではないかと思います。



写真3 昨年のリベンジを果たした藤井技術士

5. 土木・建築全般の仕事紹介

講演最後は、(株)ドーコンに勤務する木本技術士から土木や建築の業界全般を対象に2人の講演で紹介しきれなかった様々な仕事を写真で紹介。

先生からの要望で卒業後の進路について、業界の広い世界を学生達に伝えて欲しいとのリクエストを頂きました。木本技術士が所属する会社だからこそそのスケール感で、土木や建築業界が自分達の将来の進路先になることをイメージできたかと思います。



写真4 イクメン奮闘中の木本技術士

6. 質疑応答

参加メンバーが生徒からの質問に回答する質疑応答では「大学在学中、就活で苦労したことやこの業界を選んだ理由を教えて欲しい。」「技術士を持っている若手(30代)と持っていない人(40代)では、プロジェクトの大きさに差はありますか。」「大学で勉強した内容は社会出てから使いますか。」「仕事をやっていて楽しいと思うことは何ですか。」といった、今後の就職活動に直結するような質問や実際の仕事内容に関する質問も多く寄せられました。



写真5 学生からの質問に答えるOB達

7. まとめ

学生からの感想には「技術士のイメージが今回の講演で確実なものとなり勉強になった。」「技術士資格取得まで厳しい道のりだが、取得して社会に貢献できるよう頑張っていきたい。」「等の技術士取得の動機となるようなキーワードが多くありました。

アンケートでは、41人中29人が「技術士を今回初めて知った」「名前だけは知っていた」等だったのに対し、42人中36人が「将来技術士を取得したい」と回答してくれました。

また、「就職しても向上心を持って仕事・勉強に取り組む事で自分のスキルアップ、成長につながると感じた。」「プレゼンテーション技術も学ぶものが多かった。また、質疑応答も知りたいことが聞けておもしろかった。」といった感想も頂きました。

同アンケートでの今回講演の「わかりやすさ」「満足度」は5段階評価でいずれも4.6、4.5と学生に高評価であったことも一因だったのでは、と考えています。

また、講演後に所先生・安藤先生から来年度のオフアワーも早々に頂きました。頑張ります。笑